



山田北部地区を指定

第七期「犯罪の起きにくい社会づくりモデル地区」

五月二三日、フアポレー階「太陽の広場」において、「犯罪の起きにくい社会づくりモデル地区」指定書交付式が行われました。女優の内田も香、一日警察署長から、平成二十七年年度のモデル地区として山田地区では、山田北部地区（責任者・清水北部地区自治会長）に指定書が交付されました。

「犯罪の起きにくい社会づくり」には、地域住民の皆様のご理解とご協力が不可欠です。

活動方針は、

「社会の規範意識の向上」

「人と人の絆づくり」

「重層なネットワークの構築」

です。

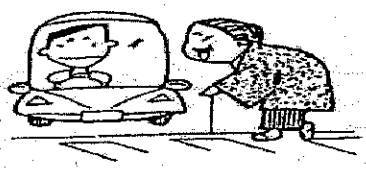
管内での犯罪、交通事故の発生状況や各団体・機関による取り組み状況などをお知らせし、地域住民の皆様の協力を得て、効果的な犯罪抑止・交通事故防止活動を展開していこうというものです。



高齢者の交通事故防止

「たっしやけ気つけられエ運動」

県内では、高齢者が交通事故の被害者や加害者になる事故が多く起きています。高齢者は視力や聴力、体力等の衰えから、自分を守る行動がとりにくいのです。ドライバーの方は、高齢者を守る運転に努めましょう。特に、横断中の高齢歩行者や自転車を見落とさないよう注意しましょう。



不法滞在・不法就労防止に協力を

日本に不法滞在する外国人の多くは不法就労しており、その一部は侵入窃盗や強盗事件など、市民が不安を感じる悪質な犯罪に関与するなど、我が国の治安に重大な影響を及ぼしています。

事業者の皆さんは、外国人を雇用する場合は、必ずパスポートや在留カードなどで在留資格・在留期限を確認してください。

不法滞在・不法就労外国人を発見した場合は、

山田駐在所にお知らせください。
(076)-457-2059まで連絡を



「カギかけんまいけ！」

- ☆ 短い時間の外出でも、必ず戸締まりを確認しましょう。
- ☆ いま一度、我が家の防犯体制のチェックを！

○ 履き替えたタイヤは、物置などカギのかかるところに保管する。

○ やむを得ず軒下などで保管する場合は、チェーン（ワイヤー）錠などでひとくくりにするか、チェーン錠等で柱等に結束する。などの防犯対策をお願いします。

専ら住む山田だぞい

山田で唯一の押しボタン式信号機が、山田保育所前にあります。

ある朝、「ミ出しに愛犬「ゆず」と歩いていて素敵な光景に出会いました。

三人組の小学生の男の子が、押しボタンを押したところ、信号機の色が赤色になり、自動車が一台止まりました。横断歩道を渡り終わった後、男の子たちは、一人ずつ振り返って、止まってくれた自動車の運転手に一礼をしているではありませんか。

その礼儀正しさと美しさに私は目頭が熱くなりました。

緑に囲まれて、心豊かに育つ子供たち、間違いなく日本人としての基本が培われていると思いました。